

平成 30 年度

事業報告書

就労継続支援 B 型事業所 明成園

# 平成30年度 就労継続支援B型事業所 明成園 事業報告

平成30年度は、「働いて・暮らす」の基本方針をより具体化することができるよう、就労機会の充実と高い工賃支給を通じて所得を保証して、利用者が安心して地域で「働く・暮らす」を目指して事業展開を進めてまいりました。

また、30年度は社会参加活動や余暇活動の充実を図り、利用者の日常生活がより豊かで潤いのあるものとなるよう工夫を重ね、喜びを見いだせるよう趣向を加え、事業所の活動内容の見える化を図りました。

## 1. 運営の実績

(1) 利用者定員 52名

### (2) 利用状況

区 分	開所日数	延利用者数
4月	22	1,102
5月	23	1,147
6月	22	1,097
7月	23	1,157
8月	23	1,155
9月	22	1,112
10月	23	1,140
11月	22	1,102
12月	23	1,127
1月	23	1,114
2月	20	972
3月	23	1,114
合 計	269	13,339

※平均年齢 38 歳 (平成31年3月31日現在)

### (3) 生活支援

- ①利用者が地域社会の中で、安全にかつ安心して「働いて・くらす」を継続できるよう、挨拶、身だしなみ、マナー、掃除、各種行事などを通じ、社会や地域に対する感謝の気持ちを大切に行動できるよう努めた。
- ②利用者一人ひとりが、日常生活におけるマナー（言葉づかい、挨拶、規律を守る、身だしなみを整える等）を習得して、円滑な対人関係を構築できるよう支援を行った。

③利用者の権利擁護の観点から、日常的なサービス提供における苦情や相談に対しては、適切に対応できるよう体制の充実を図るとともに個人情報保護についても適切に対応するよう努めた。

④虐待防止や権利擁護に対する意識の啓発と自己研鑽に努め、利用者の尊厳を守り適切に対応するよう努めた。

⑤協力医療機関の医師による健康診断や総合健康診断、インフルエンザ予防接種を行い利用者の健康管理に努めた

⑥安全かつ適切に、質の高い就労支援を行うための事故防止に努めるとともに、年3回避難訓練を行い、利用者の安全に対する知識の啓発に努めた。

⑦社会貢献の一環として、添川町内会をはじめ、災害で罹災した地域へ自主生産であるトイレットペーパーを配布するなどして、利用者の就労活動が広く地域社会へ認知されるよう努めた。

### (3) 就労支援

#### ①平成29年度支給工賃

支給工賃総額	21,306,480 円
一人あたり平均工賃（月）	33,820 円

#### ②平成29年度作業収入

クリーニング	79,646,531円
トイレットペーパー	34,571,148円
その他	1,170,185円
合 計	115,387,864円

③利用者へ安定した工賃支給を継続していくためには、事業振興が不可欠であるため、障害者優先調達推進法を積極的に活用して、少しでも多くの顧客を確保できるよう作業開拓に努めた。

## 2. 職員

職種	常勤	非常勤
施設長（管理者）	1名	
職業指導員	20名	
サービス管理責任者	1名	
調理員	1名	
嘱託医		2名

### 3. 主な行事

実施月	行事内容	開催場所
4月	お花見	大潟サンルーラル
7月	地引き綱	男鹿船越浜
8月	竿燈まつり	秋田市大町
12月	感謝のつどい	男鹿観光ホテル
3月	年度末手当支給	明成園
※この他にも、利用者の誕生会をその都度行っている		

### 4. 職員研修

実施月	内容
7月	日本知的障害者福祉協会 全国施設長研修会 全国社会就労センター総合研究大会
2月	全国社会就労センター長研修会